

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほとほら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

11月の主な行事

- 11月 4日(金) 芋煮会とアコーディオン歌声喫茶
- 5日(土) 土曜利用日 保護者会玉ねぎ定植作業
- 8日(火) 工賃支給日



利用者さん健康診断受ける



採血、血圧測定を受ける利用者さん(写真の左側)と 問診を受ける利用者さん(写真の右側)

10月11日、3連休明けの火曜日の午後、ほとほら授産所の利用者さんの健康診断を行いました。

男性利用者さんから順に、問診、血圧、採血、身長体重、心電図、医師の診察、胸部レントゲンの各項目の診断を行いました。

利用者さんたちは、日頃施設内では就労作業中心で、この日は午後の時間帯を使って行われ、緊張した面持ちで受診していました。

なお、この日の診断結果は、11月中旬に届くことになっています。普段の生活から病気の原因を引き起こしている可能性もあります。この健診をきっかけに自身の生活を見直し、健康づくりに心がけてほしいと思います。

保護者会の皆さん奉仕作業行っ



施設まわりの除草した草を集める保護者さん



玉ねぎ畑のマルチ張り作業をする保護者さん

10月1日、利用者さんたちの土曜利用日にあわせて、ほどはら授産所保護者とだての郷保護者会では、両施設周辺の除草等の奉仕作業を行いました。

ほどはら授産所保護者会では、施設前の広場に集まって、はじめに池田会長から「けがのないよう気をつけて作業をしてください」とあいさつ、つづいて中木所長からは参加の御礼と作業班や利用者さんの近況のお話がありました。佐藤管理者から作業のエリアと手順の説明があり、さっそく作業に取り掛かりました。広場の周りには除草された草を集める作業、動力草刈り機の方は両施設の法面の除草、玉ねぎ畑担当の皆さんは苗植えの準備としてマルチ張りに分かれて、約1時間作業していただきました。薄曇りで気温もちょうどよく作業日和となり、おかげさまで施設周辺がきれいになり、今月初めの玉ねぎ植えの準備も整いました。皆さん、どうもありがとうございました。

トピック

交通安全しおり いただく



「どれがいいかなあ」しおりを選ぶ利用者さん
(写真中央の3人)



しおりを手にする利用者さん

ほどはら授産所利用者さんに交通安全しおりを配布しました。これは、今から30年ほど前梁川交番に勤務された佐瀬勝さん(会津若松市在住)と中木所長がお知り合いで、今回そのご縁で頂いたもので、しおりには使用済み切手が貼られ、交通安全のスタンプが押印されています。元おまわりさんが作った交通安全しおりということで、交通事故に遭わないお守りになってくれるものと思います。大事に使ってください。お送りいただいた佐瀬さんに御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

10月生まれの皆さんの誕生会行う



10月生まれの菅野さん（左）と大橋さん

10月7日、ほどはら授産所の10月生まれ利用者さんの誕生日を祝う誕生会を開きました。この日は少し早めに作業を切り上げ、食堂に集まってつどいを持ちました。はじめに開会のことばを齋藤サト子さんが務め、中木所長からお祝いの言葉と記念品贈呈がありました。

二人からは「お仕事頑張ります」と誕生日を迎えて抱負を述べてくれました。本田真由美さんの乾杯で、みんなでケーキをいただき、二人をお祝いしました。おめでとうございます。

だて支援学校実習生 2週間授産所で就労実習



2週間の実習を終えた大橋さん（左）と渡邊さん

県立だて支援学校の今年度後期産業現場等における実習の一環で、高等部3年大橋千晴さんと、高等部2年渡邊渚生さんが、ほどはら授産所で実習を行いました。

実習は10月11日から2週にわたって9日間行われ、リサイクル班の精密機器の分解作業と、段ボール班の箱の組み立てや仕切り組み、手工芸班の旅館タオル袋詰めなどを体験しました。大橋さんは2年生の時から来ていて今回で3回目、渡邊さんは今回初めての実習でした。利用者さんたちは二人を温かく迎え、仕事の手順を教えてくださいました。二人とも緊張もなく、のびのびと実習に取り組んでいました。

実習最終日の10月21日、帰りの会において、実習生から「ありがとうございました」と、御礼の言葉がありました。中木所長から実習記念として押し花コースターのプレゼントがありました。10月26日には、それぞれご本人と保護者、担任の先生、授産所職員による反省会が行われ、実習の成果や今後の課題、3年生は進路に向けた話もありました。席上、中木所長から二人に実習証明書を兼ねたタイムカードが手渡されました。



作業班で就労体験する大橋さん（左）と渡邊さん

花苗出荷最盛期迎える



納品する花苗を軽トラックに運ぶ利用者さん



生育を促す肥料を補給する利用者さん



花苗を購入に来られたお客様

秋・冬の花壇用花苗の出荷が最盛期を迎えました。今年も福島県庁、県北建設事務所、市内外幼稚園、小中学校、自治会などからご注文をいただきました。納品希望日に合わせて花苗の生育を行い、整った花苗ポットを配達しております。今年もコロナ感染対策のためあぶくま祭りが中止になり、倉庫建設も重なり、花市ウィークも開催できなくなりましたが、一般販売も行っており、お買い求めのお客様の対応も致しております。

「ほどはら文庫」で 読書の秋満喫

ほどはら授産所ロビーの一角に、ほどはら文庫があります。主に古くなった雑誌が中心ですが、そのほか伊達市立図書館から貸し出しを受けている「だて文庫」の本があります。だて文庫は2か月に1回の割で交換され、新しい図書との出会いがあります。先月の交換の時に図書館で廃棄となる雑誌類を多数いただき、文庫の蔵書が増えました。

利用者の皆さんは、午前の休憩やお昼休みの時間に文庫を利用し、読書の秋を満喫しています。

新型コロナここにきて急拡大

ほどはら授産所、だての郷で新型コロナ陽性者が急増しています。罹患した方は自宅療養に専念され、療養期間内の回復をお祈りいたしております。皆様には引き続き感染予防対策よろしく願います。

編集後記 ▶県内の新型コロナ陽性患者さんが方部単位の報道になり、住んでいる町の陽性者が少なくなったのか、多いのか、総人数から判断するとまだ後者のように思います。引き続き日々の手洗い、うがい、マスク着用をよろしく願います▶秋が深まりました。農耕園芸班の秋・冬植え花苗出荷最盛期を迎えました。今年も花市ウィークもなく一般販売が心配でしたが、常連のお客様が来てくださりまして、売り上げを伸ばしています。売り切れの色もありますが、在庫がまだありますのでぜひ施設にお立ち寄りください▶保護者会の皆さんには、清掃奉仕と玉ねぎ苗植え準備ありがとうございました。おかげさまできれいな環境で、錦秋を迎えることができました。今月の玉ねぎ植え、またまたお世話になります。よろしく願います。マルチ張りで腰をひねってちょっと大変だったので、今回は取材に専念させてください。「すみません」明らかな運動不足です▶インフルエンザの季節に入りました。去年患者さんが少なかった分、今年はそのリバウンドで流行が心配です。先月号でも書いたダブルパンデミックの脅威もあります。みんなで気をつけたいと思います。まずは、各自インフルエンザの予防接種よろしく願います。新型コロナとインフルエンザ両方に注意しながら、利用者さんはじめご家族の皆様には健康管理に気を配っていただき、みんなでこの冬を乗り切りたいと思います。(M)